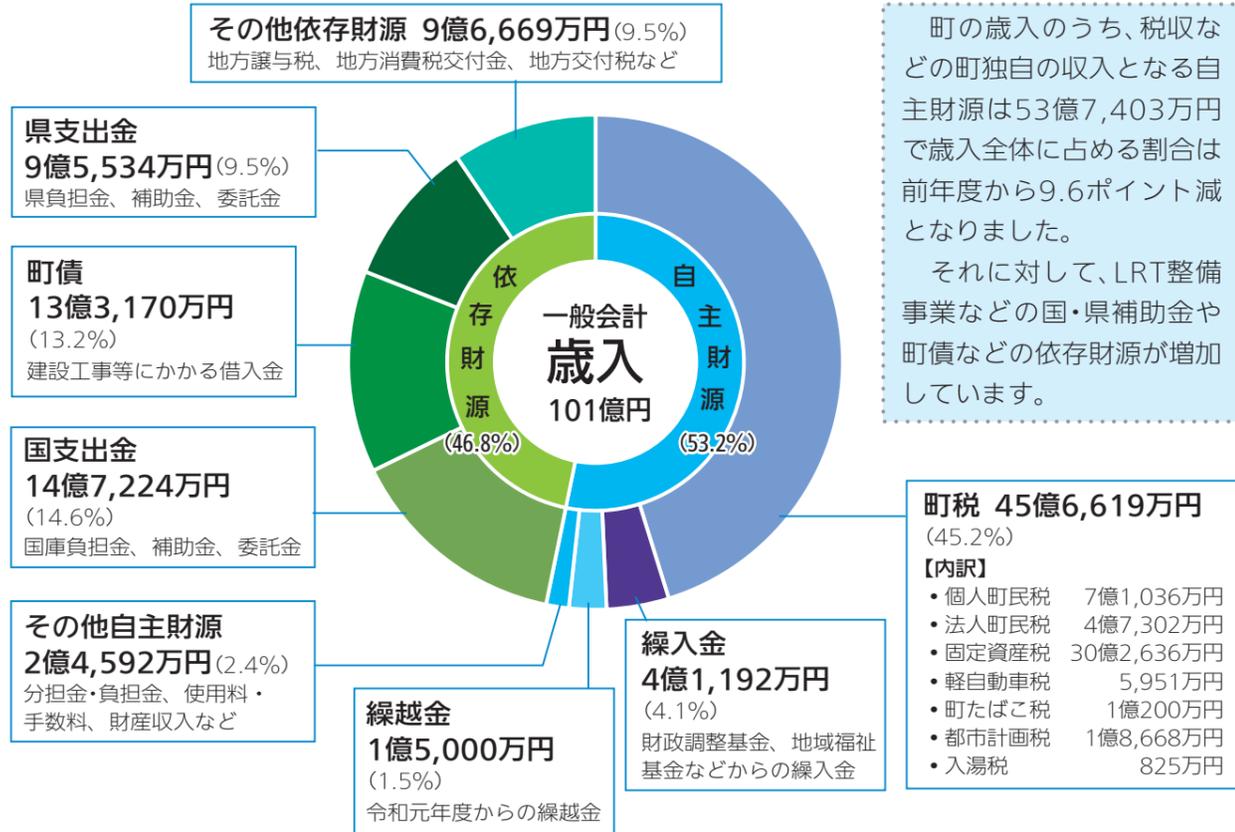


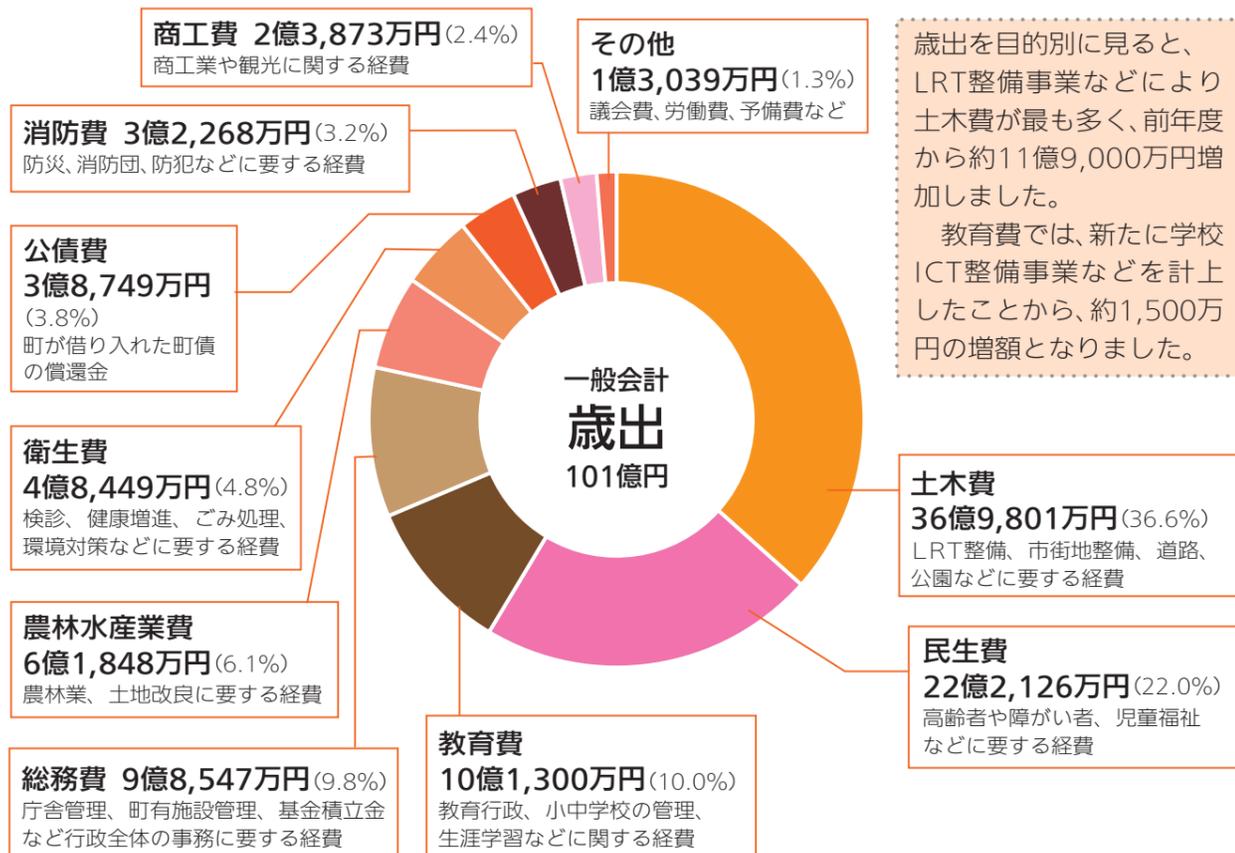
一般会計予算の内訳 歳入



町の歳入のうち、税金などの町独自の収入となる自主財源は53億7,403万円です。歳入全体に占める割合は前年度から9.6ポイント減となりました。

それに対して、LRT整備事業などの国・県補助金や町債などの依存財源が増加しています。

一般会計予算の内訳 歳出(目的別)



歳出を目的別に見ると、LRT整備事業などにより土木費が最も多く、前年度から約11億9,000万円増加しました。

教育費では、新たに学校ICT整備事業などを計上したことから、約1,500万円の増額となりました。



令和2年度当初予算

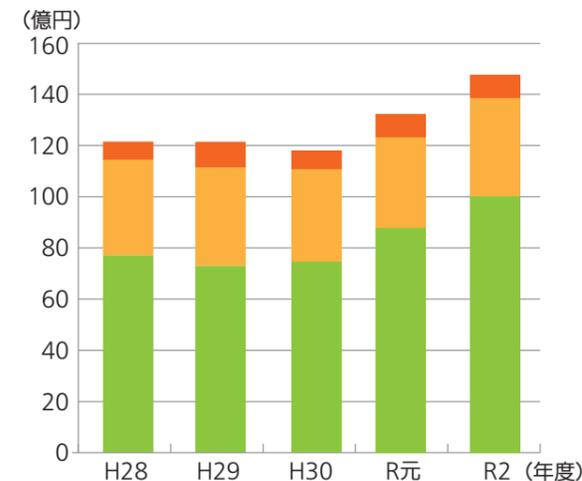
躍動する芳賀の町 未来につなげよう

総額 145億2,650万円

企画課財政係 ☎028(677)6031

令和2年度は「躍動する芳賀の町 未来へつなげよう」を将来像とする第6次振興計画の中期基本計画と第2期芳賀町まち・ひと・しごと創生総合戦略の初年度です。LRT整備や芳賀第2工業団地造成などの「都市基盤整備」や、町民生活の「安全安心」「子育て支援」の更なる充実を図るため、一般会計では過去最大となる101億円、特別会計を含めた全会計では145億2,650万円の予算を編成しました。

予算総額の推移



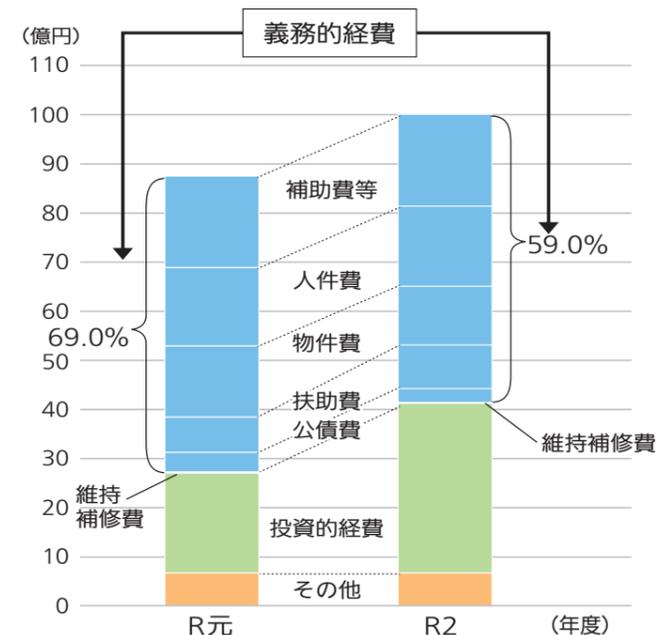
一般会計の歳入歳出総額は、前年度を13億5千万円上回り101億円となりました。

国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険を合わせた社会保障特別会計は、880万円増の35億8,150万円となりました。

(総額に対し、町民1人あたり約92万5,000円)

予算総額	145億2,650万円
一般会計	101億円
社会保障特別会計	35億8,150万円
その他特別会計	8億4,500万円

一般会計の内訳 歳出(性質別)



歳出を性質別に見ると、LRT整備事業など工事請負費等の増加により投資的経費が69.2%の増となります。償還が進んでいる公債費は3.7%の減となる見通しです。

(百万円)

区分	R元年度	R2年度	増減比
義務的経費	6,041	5,969	-1.1%
補助費等	1,858	1,811	-2.3%
人件費	1,595	1,603	0.4%
物件費	1,448	1,415	-2.3%
扶助費	717	731	1.8%
公債費	403	387	-3.7%
維持補修費	20	22	14.9%
投資的経費	2,032	3,439	69.2%
その他の経費	677	692	2.1%